

2014年12月  
No.14-156a(本)※1

## 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記項目は現行試薬の販売中止に伴い、2014年12月末より検査方法および基準値等を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ■対象項目/変更内容

頁	項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧
41	2228	デハイドロエピandroステロンサルフェート(DHEA-S)	検査方法	CLEIA [ベックマン・コールター]	RIA(チューブ固相法) [シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス]
			基準値	別掲参照	別掲参照
			報告下限値	2 μg/dL 未満	5 μg/dL 未満
			所要日数	3~5日	4~8日

※項目コード・検体量等の検査要項に変更はございません。

#### ■変更期日

●2014年12月29日(月)受付日分より

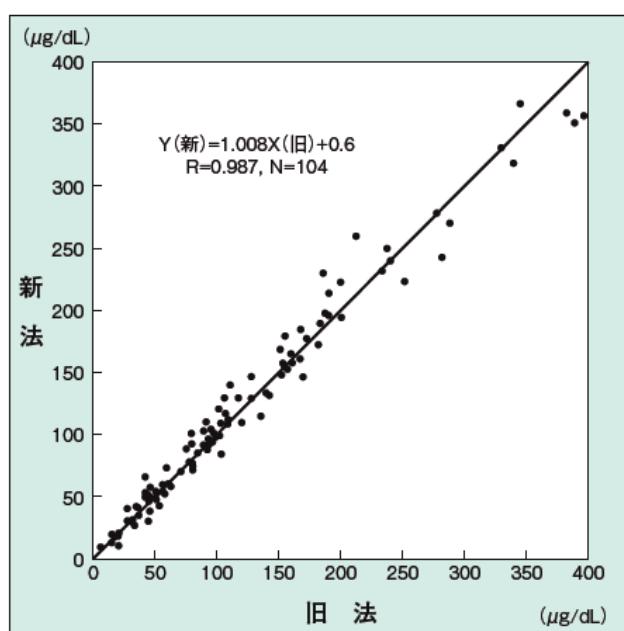
以上

## ■ 基準値

年齢		新(μg/dL)	旧(μg/dL)
男性	20～29 歳	159～538	138～519
	30～39 歳	125～475	98～516
	40～49 歳	123～422	68～429
	50～59 歳	76～386	53～342
	60 歳以上	—	13～264
女性	20～29 歳	92～399	73～322
	30～39 歳	58～327	50～270
	40～49 歳	41～218	33～262
	50～59 歳	30～201	18～210
	60 歳以上	—	13～154

試薬添付文書(国内データ)より

## ■ 新旧二法の相関



(LSI 検討データ)

## ■ 参考文献

市原清志:日本臨床検査自動化学会会誌, 37(Suppl), 36～54, 2012.(基準値引用先)  
増戸梨恵, 他:医学と薬学, 56(3), 443～448, 2006.